

令和3年度に京都市立高等学校において使用する教科書採択  
各教科選定の観点と選定の理由

1 国 語

※○数字は「選定の観点」の項目を表す。

| 教科                         | 科 目   | 採択数<br>／目録数 | 選定に当たっての主な観点及び選定理由  |
|----------------------------|-------|-------------|---|
| 国<br><br><br><br><br><br>語 | 【第1部】 |             |   |
|                            | 国語総合  | 8／33        | <p>&lt;選定の観点に基づいた教科の考え方&gt;</p> <p>① 基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できよう工夫・配慮がなされていること。</p> <p>② 言語を用いて論理的に思考し、判断し、表現できる力を育成するための配慮がなされていること。</p> <p>③ 学習への意欲を喚起する工夫・配慮がなされていること。</p> <p>⑤ 探究意欲を高める工夫や、学んだことを活用して、さらに発展的な学習につながるよう考慮されていること。</p> <p>⑥ 物事を幅広く理解し、表現し合う力を養うとともに、日本語や日本文化に対する関心を高めるため、言葉による見方・考え方を働かせる工夫がされていること。</p> <p>④ 指導目標の達成に向けて、効果的かつ多様な言語活動が設定できるよう配慮されていること。</p> <p>&lt;選定理由&gt;</p> <p>① 多様な教材がバランスよく配列されている。多様な生徒に効率的な学習ができるよう工夫・配慮がされている。</p> <p>② 言語活動を通じて論理的な思考力・判断力・表現力を向上させる配慮がされている。</p> <p>③ 生徒の関心にこたえる教材を選定し、図や写真、資料なども適切に配置し、学習意欲を喚起する配慮がなされている。</p> <p>⑤ 探究意欲の向上や発展的な学習につなげるような考慮がなされている。</p> <p>⑥ 現代世界における様々な問題について幅広い観点から取り上げているとともに、日本語や日本文化に対する関心が高まるよう、言葉と言葉の関係や、言葉と言葉が表すものとの関係に目を向けさせるような工夫がなされている。</p> |
|                            | 国語表現  | 1／4         |   |
|                            | 現代文A  | 0／5         |   |
|                            | 現代文B  | 5／21        |   |
|                            | 古典A   | 1／11        |   |
|                            | 古典B   | 4／29        |   |
|                            | 合 計   | 19／103      | ④ 教材のジャンルやテーマがバランスよく配列されており、多様な言語活動が設定可能である。  |

## 2 地理歴史

| 教科               | 科目    | 採択数<br>／目録数 | 選定に当たっての主な観点及び選定理由  |
|------------------|-------|-------------|---|
| 地<br>理<br>歴<br>史 | 【第1部】 |             | <p>＜選定の観点に基づいた教科の考え方＞</p> <p>① 探究活動にあたって、基礎となる知識が正確に理解されていることは必要条件であり、知識理解に必要な記述が正確にされていること。</p> <p>② 基礎となる知識や資料・図表等を読み解く力を活用して、思考力・判断力・表現力を育成できる工夫がされていること。</p> <p>③ 生徒の興味・関心を喚起する工夫がされていること。</p> <p>⑥ 地理歴史科は公民科とも関連が深く、また、これらには多くの小教科が存在しており、それらを連携させる横断的な学習により、主体的・対話的で深い学びの実現を目指しやすいこと。</p> <p>⑤ 生徒の関心を喚起し、生徒が内発的な動機づけに支えられた主体的な学習に進むため、探究活動の契機となる構成となっていること。</p> <p>＜選定理由＞</p> <p>① 用語・語句が正確に記載されているだけでなく、最新の研究成果などを反映しており、現代社会に応用できる知識を獲得できる。</p> <p>② トピックベースで具体的な説明・事例・考察の観点が記載されており、獲得した知識や技能を十分に活用できる構成となっている。</p> <p>③ 写真や図表に工夫がされており、見やすいレイアウトとなっている。また、それらの説明が明瞭かつ興味・関心を持たせるような記述となっている。</p> <p>⑥ 単なる知識の提示にとどまらず、各トピックがより俯瞰的・多角的な視点から再分析されている、あるいはより一般性を持った形で再提示されている。</p> <p>⑤ 文章立てや文章構成に課題設定のための工夫がされており、探究活動の契機となる記述が多く、実践的な探究活動を進めやすい構成となっている。</p> |
|                  | 世界史A  | 5／9         |   |
|                  | 世界史B  | 3／7         |   |
|                  | 日本史A  | 4／7         |   |
|                  | 日本史B  | 3／8         |   |
|                  | 地理A   | 2／6         |   |
|                  | 地理B   | 2／3         |   |
|                  | 地図    | 4／8         |   |
|                  | 合 計   | 23／48       |   |

### 3 公 民

| 教科     | 科 目                          | 採択数<br>／目録数        | 選定に当たっての主な観点及び選定理由  |
|--------|------------------------------|--------------------|---|
| 公<br>民 | 【第1部】<br>現代社会<br>倫理<br>政治・経済 | 6／12<br>3／7<br>5／9 | <p>＜選定の観点に基づいた教科の考え方＞</p> <p>① 探究活動にあたって、基礎となる知識が正確に理解されていることは必要条件であり、知識理解に必要な記述が正確にされていること。</p> <p>⑤ 現代世界に生きる主体として、必要な資質を養い、そのために必要な探究活動の契機となる構成となっていること。</p> <p>⑥ 公民科は地理歴史科とも関連が深く、また、それらには多くの小教科が存在しており、それらを連携させる横断的な学習により、主体的・対話的で深い学びの実現を目指しやすいこと。</p> <p>③ 生徒の興味・関心を喚起する工夫がされていること。</p> <p>② 基礎となる知識や資料・図表等を読み解く力を活用して、思考力・判断力・表現力を育成できる工夫がされていること。</p> <p>＜選定理由＞</p> <p>① 用語・語句が正確に記載されているだけでなく、最新の研究成果などを反映しており、現代社会に応用できる知識を獲得できる。</p> <p>⑤ 文章立てや文章構成に課題意識や課題設定に向けた工夫がされており、探究活動を進めやすい構成となっている。</p> <p>⑥ 平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力の養成に必要なことが記述されている。知識の提示にとどまらず、各トピックがより俯瞰的・多角的な視点から再分析されている。</p> <p>③ 写真や図表に工夫がされており、見やすいレイアウトとなっている。また、それらの説明が明瞭かつ興味・関心を持たせるような記述となっている。</p> <p>② トピックベースで具体的な説明・事例・考察の観点等が記載されており、獲得した知識や技能を十分に活用できる構成となっている。</p> |
|        | 合 計                          | 14／28              |   |

#### 4 数 学

| 教科                             | 科目    | 採択数<br>／目録数 | 選定に当たっての主な観点及び選定理由   |
|--------------------------------|-------|-------------|--|
| 数<br><br><br><br><br><br><br>学 | 【第1部】 |             | <p>&lt;選定の観点に基づいた教科の考え方&gt;</p> <p>① 基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な理解と定着を図るための工夫・配慮がされていること。</p> <p>② 課題を解決させるための数学的な思考力・判断力・表現力等を育成するための配慮がされていること。</p> <p>⑤ 探究意欲や好奇心を高める工夫や，学んだことを活用して，さらに発展的な学習につながるよう考慮されていること。</p> <p>⑥ 新学習指導要領では，数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。その達成のため，問題や解説の中で，数学を活用して事象を考えたり，論拠に基づいて判断したりできるように工夫・配慮がされていること。</p> <p>&lt;選定理由&gt;</p> <p>① 簡潔にまとめてあり，重要な例題がバランスよく配列されている。また，限られた時間で効率良く授業を行うことができるように工夫されている。</p> <p>② 数学的な思考力・判断力・表現力を育成する意図が明確である。</p> <p>⑤ 日常的な事象と数学との関わりが示されており，数学的な見方や考え方を養う上で適切であり，探究意欲の向上や発展的な学習につなげる意図が明確である。</p> <p>⑥ 論理的に考える態度を養う点に配慮がなされている。また，数学的な視点を活用し，考え判断するように工夫されている。</p> |
|                                | 数学Ⅰ   | 6／20        |  |
|                                | 数学Ⅱ   | 5／20        |  |
|                                | 数学Ⅲ   | 4／17        |  |
|                                | 数学A   | 5／20        |  |
|                                | 数学B   | 5／19        |  |
|                                | 数学活用  | 0／2         |  |
|                                | 合 計   | 25／98       |  |

## 5 理 科

### (1) 物理, 化学, 地学

| 教科                             | 科 目     | 採択数<br>／ 目録数 | 選定に当たっての主な観点及び選定理由   |
|--------------------------------|---------|--------------|--|
| 理<br><br><br><br><br><br><br>科 | 【第1部】   |              |  |
|                                | 科学と人間生活 | 2／7          | <p>&lt;選定の観点に基づいた教科の考え方&gt;</p> <p>① 基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。</p> <p>② 科学的な思考力・判断力や論理的で客観的な表現力等の育成を図るための工夫・配慮がされていること。</p> <p>⑤ 得られた知識・技能を活用して、問題解決的な学習ができるよう工夫・考慮がされていること。</p> <p>⑥ 科学と人間生活との関わりを実感させ、理科の見方・考え方をはたらかせた主体的・対話的で深い学びにつながり、かつ科学への興味・関心を高めるよう工夫・配慮がされていること。</p> <p>&lt;選定理由&gt;</p> <p>① 記述がわかりやすく、図や資料の内容および配置が適切である。また、基本的な事柄について丁寧に記述されており、理解しやすい。</p> <p>② 内容が豊富かつ系統的で、思考力や判断力を高める学習がしやすい。また、理解した事柄を他者と伝え合う言語活動へ発展させる工夫がみられる。</p> <p>⑤ 問題解決的な観察・実験が多く取り上げられている。また、観察・実験の考察等を通して探究能力の向上を図る工夫がみられる。</p> <p>⑥ 科学と人間生活との関わりについて歴史や具体例をもとに記述されている。また、身近な事物や現象を取り上げており、理科の見方、考え方をはたらかせた主体的、対話的で深い学びにつながり、かつ科学への興味・関心を高める工夫がみられる。</p> |
|                                | 物理基礎    | 5／12         |  |
|                                | 物理      | 4／9          |  |
|                                | 化学基礎    | 6／13         |  |
|                                | 化学      | 3／8          |  |
|                                | 地学基礎    | 3／7          |  |
|                                | 地学      | 1／2          |  |
|                                | 合 計     | 24／58        |  |

(2) 生物

| 教科 | 科目                         | 採択数<br>／目録数 | 選定に当たっての主な観点及び選定理由  |
|----|----------------------------|-------------|---|
| 理科 | <b>【第1部】</b><br>生物基礎<br>生物 | 4／12<br>2／6 | <p>&lt;選定の観点に基づいた教科の考え方&gt;</p> <p>① 基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。</p> <p>② 生物に対する科学的な思考力・判断力・表現力等を育成するための配慮がされていること。</p> <p>③ 生物に対する興味・関心を持ち，学習意欲を高めるための工夫・配慮がされていること。</p> <p>⑥ 理科の見方・考え方を働かせ，学習内容を実生活や人間社会と関連させて学習するための工夫・配慮がされていること。</p> <p>&lt;選定理由&gt;</p> <p>① 生物に対する基本的な考え方が簡潔に整理され，適切な図表とともに記載されている。</p> <p>② 実験・観察の解説が分かり易く理解を助けたり，論理的な思考力・表現力・判断力を向上させたりするような細かな工夫がみられる。</p> <p>③ 生物学に親しみながら生命現象の原理・法則を把握できるような工夫が見られる。</p> <p>⑥ 学習事項と医療や環境，最新の科学技術等を関連づける記載が豊かである。</p> |
|    | 合 計                        | 6／18        |   |

## 6 保健体育

| 教科   | 科目            | 採択数<br>／目録数 | 選定に当たっての主な観点及び選定理由  |
|------|---------------|-------------|---|
| 保健体育 | 【第1部】<br>保健体育 | 2／3         | <p>&lt;選定の観点に基づいた教科の考え方&gt;</p> <p>① 基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。</p> <p>② 健康の保持増進のために、思考力・判断力・表現力を育成できるように工夫・配慮がされていること。</p> <p>③ 健康の保持増進に必要な事柄について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとするように工夫・配慮がされていること。</p> <p>④ 言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語環境を整え、生徒の言語活動を充実させるように配慮されていること。</p> <p>⑥ カリキュラム・マネジメントや、主体的・対話的で深い学びにつながる観点を工夫・配慮がされていること。知識と技能の観点が合わさることもあり、このことにも工夫・配慮がされていること。</p> <p>&lt;選定理由&gt;</p> <p>① 資料が見やすく、内容も充実しており、基礎・基本の定着が図れるように工夫されている。</p> <p>② 課題学習などの記述があり、生徒の思考力・判断力・表現力が育成されるよう配慮されている。</p> <p>③ 写真や資料が多く視覚的にわかりやすく工夫されているため、生徒の興味・関心を喚起させる内容である。</p> <p>④ 自主的な学習態度を育成するような内容になっており、思考力・判断力が育成されるように配慮されている。</p> <p>⑥ カリキュラム・マネジメントの観点から、他の教科と関連する内容や、生徒の主体的・対話的で深い学びにつながるような図や課題等の設定がなされており、分かりやすく工夫されている内容であること。</p> |
|      | 合 計           | 2／3         |   |

## 7 芸 術

### (1) 音 楽

| 教科     | 科 目   | 採択数<br>／目録数 | 選定に当たっての主な観点及び選定理由   |
|--------|-------|-------------|--|
| 芸<br>術 | 【第1部】 |             | <p>&lt;選定の観点に基づいた教科の考え方&gt;</p> <p>③ 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組めるよう、意欲を引き出す工夫がされていること。</p> <p>⑤ 生涯にわたって音楽を愛好する心情や感性を育めるよう、工夫がされていること。</p> <p>⑥ 音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成できるよう、適切な解説資料等が掲載されていること。</p> <p>① 基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。</p> <p>② 音楽的な思考力・判断力・表現力の向上を図るための工夫・配慮がされていること。</p> <p>&lt;選定理由&gt;</p> <p>③ 学習意欲を高めるような解説資料と活動のポイントが多分に示され、生徒の特性や実態に即した自主的・自発的な学習展開が可能になっている。</p> <p>⑤ 様々な音楽を愛好し、音楽的感性を高められるような教材が掲載されている。</p> <p>⑥ 文化・歴史との関わりや音楽の多様性について理解しやすいよう、図版や写真等を用いて分かりやすく明示されている。</p> <p>① 音楽を形づくっている要素について簡潔にまとめられており、知識・技能が習得しやすい。</p> <p>② 音楽表現において創意工夫したり、鑑賞時に評価したりする際の着眼点について、具体的に明示されており、生徒の主体的な活動が促しやすい。</p> |
|        | 音楽Ⅰ   | 3／6         |  |
|        | 音楽Ⅱ   | 2／6         |  |
|        | 音楽Ⅲ   | 0／3         |  |
|        | 合 計   | 5／15        |  |



(2) 美 術

| 教科     | 科 目                        | 採択数<br>／目録数       | 選定に当たっての主な観点及び選定理由  |
|--------|----------------------------|-------------------|---|
| 芸<br>術 | 【第1部】<br>美術Ⅰ<br>美術Ⅱ<br>美術Ⅲ | 3／4<br>2／3<br>1／3 | <p>&lt;選定の観点に基づいた教科の考え方&gt;</p> <p>① 基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。</p> <p>② 思考力・判断力・表現力等を育成し、表現活動の充実を図るための配慮がされていること。</p> <p>③ 学習意欲を持てるよう、内容が工夫されている。</p> <p>⑥ 表現活動の楽しさや美術鑑賞のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりできるように工夫・配慮がされていること。造形的な見方・考え方を働かせ、美術と関わる資質・能力の育成に資する。</p> <p>⑤ 探究意欲を高める工夫や、学んだことを活用して、さらに発展的な学習につなげられるよう配慮がされていること。</p> <p>&lt;選定理由&gt;</p> <p>① 簡潔にまとめられており、重要なポイントがバランスよく配列されている。制作への導入のための知識や技法がわかりやすく記載されている。</p> <p>② 思考力・判断力・表現力を育成する意図が明確に示され、得られた知識や情報をもとに発想力を高め美術表現へ発展させようとする工夫がみられる。</p> <p>③ 学習意欲・創作意欲を持てるよう、図版や解説、参考例が多岐にわたり内容が工夫されている。</p> <p>⑥ 普遍的でかつ個性的に思考できる態度を養う点に配慮がなされている。また、表現という観点から、他教科の様々な魅力的な要素をも吸収できる柔軟性を予見している。造形的な見方・考え方を働かせ、美術と関わる資質・能力の育成に資する。</p> |
|        | 合 計                        | 6／10              | <p>⑤ 卒業後も生涯、美術を愛好・制作・鑑賞できる資質を養え、かつ過去・現在・未来の美術の動向を想像するに足る内容を有する。</p>   |

(3) 工 芸

| 教科  | 科 目                 | 採択数<br>／目録数 | 選定に当たっての主な観点及び選定理由  |
|-----|---------------------|-------------|---|
| 芸 術 | 【第1部】<br>工芸Ⅰ<br>工芸Ⅱ | 1／1<br>1／1  | <p>&lt;選定の観点に基づいた教科の考え方&gt;</p> <p>① 基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。</p> <p>② 思考力・判断力・表現力等を育成し、表現活動の充実を図るための配慮がされていること。</p> <p>③ 学習意欲を持てるよう、内容が工夫されている。</p> <p>⑥ 表現活動の楽しさや美術鑑賞のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりできるように工夫・配慮がされていること。また造形的な視点についての理解を深められるよう配慮がされていること。</p> <p>⑤ 探究意欲を高める工夫や、学んだことを活用して、さらに発展的な学習につなげられるよう配慮がされていること。</p> <p>&lt;選定理由&gt;</p> <p>① 簡潔にまとめられており、重要なポイントがバランスよく配列されている。制作への導入のための知識や技法がわかりやすく記載されている。</p> <p>② 思考力・判断力・表現力を育成する意図が明確に示され、得られた知識や情報をもとに発想力を高め美術表現へ発展させようとする工夫がみられる。</p> <p>③ 学習意欲・創作意欲を持てるよう、図版や解説、参考例が多岐にわたり内容が工夫されている。</p> <p>⑥ 普遍的でかつ個性的に思考できる態度を養う点に配慮がなされている。また、表現という観点から、他教科の様々な魅力的な要素をも吸収できる柔軟性を予見している。意図に応じて、制作方法を工夫して創造的に表現できるように、内容が工夫されている。</p> <p>⑤ 卒業後も生涯、美術工芸を愛好・制作・鑑賞できる資質を養え、かつ過去・現在・未来の美術工芸の動向を想像するに足る内容を有する。</p> |
|     | 合 計                 | 2／2         |   |

(4) 書 道

| 教科 | 科 目                        | 採択数<br>／目録数       | 選定に当たっての主な観点及び選定理由  |
|----|----------------------------|-------------------|---|
| 芸術 | 【第1部】<br>書道Ⅰ<br>書道Ⅱ<br>書道Ⅲ | 3／5<br>3／4<br>0／4 | <p>&lt;選定の観点に基づいた教科の考え方&gt;</p> <p>① 基礎的・基本的な知識・技能等の理解と習得を図るための工夫・配慮がされていること。</p> <p>② 作品制作活動を通して、感性豊かな創造力・幅広い表現力等を育成し、多角的・多面的に考えたり判断したりできるように工夫・配慮がされていること。</p> <p>④ 創作意欲を高める工夫や、古典や伝統文化を継承して、発展的な学習につながるよう考慮されていること。</p> <p>③ 制作の楽しさや喜びにつながる言語活動の充実を図るための配慮がされていること。</p> <p>⑥ 作品制作活動を通してものづくりの楽しさや達成感を実感し、感性を高め、生涯にわたり書を愛好する心情を育てられるよう工夫・配慮がされていること。</p> <p>&lt;選定理由&gt;</p> <p>① 解説や資料が簡潔で明瞭にまとめてあり、それぞれの分野がバランスよく配列されていること。</p> <p>② 感性豊かな創造力・幅広い表現力を育成する意図が明確で、参考資料および作品例や図版等が豊富に掲載されていること。</p> <p>④ 参考資料および作品例や図版等が言語活動に発展するように工夫されていること。</p> <p>③ 作品制作活動の工程や模範例が適切で、制作意欲を向上させる工夫がみられること。</p> <p>⑥ 日常生活の中で書道の関わりが提示され、古典や書の伝統と文化についての理解を深められること。また表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、創作意欲の向上や発展的な学習につなげる意図が明確であること。</p> |
|    | 合 計                        | 6／13              |   |

## 8 外 国 語

| 教科  | 科目                         | 採択数<br>／目録数 | 選定に当たっての主な観点及び選定理由  |
|-----|----------------------------|-------------|---|
| 外国語 | 【第1部】<br>コミュニケーション<br>英語基礎 | 1／2         | <p>&lt;選定の観点に基づいた教科の考え方&gt;</p> <p>④ 生徒の活発な言語活動を通じて言語能力の向上をはかるための工夫がされていること。</p> <p>① 基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。</p> <p>② 英語を用いた思考力・判断力・表現力の向上を図るための工夫・配慮がされていること。</p> <p>⑥ 日常的な課題・社会性の高い題材が提供され、生徒の知的好奇心を刺激し、社会や自然に対する積極的な興味を喚起するものであること。また、他者の意図や意見を理解するのに必要な言語材料に配慮し、情報を整理しながら、論理の構成や展開を形成できる力を養うものであること。</p> <p>&lt;選定理由&gt;</p> <p>④ 生徒にとって身近なテーマで読んだり、書いたり、聞いたり、話したりと4技能を総合的に伸長させる構成が明確である。</p> <p>① 英語の基礎基本である語彙力や文法力が、言語材料の中で自然に身につく配慮がされているとともに、簡潔にまとめられている。</p> <p>② 読解や聴解を通じた英語での思考力や判断力、それに基づく筆記や口頭での表現力を高めるための様々な活動が準備されている。</p> <p>⑥ 高校生に適した幅広い題材が扱われており、生徒の視野や世界観を広げるために適している。また、他者の意図や意見を理解するのに必要な言語材料への配慮がなされ、情報を整理しながら、論理の構成や展開を形成する力を養うのに適している。</p> |
|     | コミュニケーション<br>英語Ⅰ           | 9／31        |   |
|     | コミュニケーション<br>英語Ⅱ           | 8／32        |   |
|     | コミュニケーション<br>英語Ⅲ           | 6／31        |   |
|     | 英語表現Ⅰ                      | 5／25        |   |
|     | 英語表現Ⅱ                      | 5／21        |   |
|     | 英語会話                       | 1／5         |   |
|     | 合 計                        | 35／147      |   |

## 9 家 庭

| 教科 | 科 目                                      | 採択数<br>／目録数                | 選定に当たっての主な観点及び選定理由  |
|----|--|----------------------------|---|
| 家庭 | 【第1部】<br>家庭基礎<br>家庭総合<br>生活デザイン<br>家庭（専） | 7／12<br>1／7<br>0／1<br>3／10 | <p>&lt;選定の観点に基づいた教科の考え方&gt;</p> <p>① 基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。</p> <p>③ 興味、関心を引き出し、学習意欲を高める工夫・配慮がされていること。</p> <p>⑤ 探究意欲を高める工夫や、学んだことを活用して、さらに発展的な学習につながるよう考慮されていること。</p> <p>⑥ 人の一生を見通しながら、自立して生活する能力や、生活の課題を解決する力、他者と協働し、家庭、地域の生活を主体的に創造する実践的な態度を育成することができるように工夫・配慮がされていること。</p> <p>&lt;選定理由&gt;</p> <p>① 限られた時間の中で、家庭生活における基礎・基本が確実に定着し、効率的に学習できるように配慮がされている。</p> <p>③ 興味や関心を引き出させ、学習意欲を高めることで、自らの生活に問題意識を持たせる工夫・配慮がされている。</p> <p>⑤ グローバルな視点を持ち、主体的に自らの生活を創造していくことの大切さを気づかせることができるように工夫されている。</p> <p>⑥ 他者と協働しながら持続可能な社会を築いていくことができるように配慮がされている。また、キャリア教育の充実につながるように配慮がされている。</p> |
|    | 合 計                                      | 11／30                      |   |

## 10 情 報

| 教科 | 科目                               | 採択数<br>／目録数        | 選定に当たっての主な観点及び選定理由   |
|----|----------------------------------|--------------------|--|
| 情報 | 【第1部】<br>社会と情報<br>情報の科学<br>情報（専） | 6／13<br>3／8<br>1／9 | <p>＜選定の観点に基づいた教科の考え方＞</p> <p>① 基礎的・基本的な知識・技能等の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。</p> <p>② 論理的な思考力・判断力・表現力等を育成するための配慮がされていること。</p> <p>③ 興味・関心を引き出し、学習意欲を向上させるような工夫・配慮がされていること。</p> <p>⑦ 情報モラルを重視し、基本的人権の尊重・道徳性の育成を図るための配慮がされていること。</p> <p>⑥ 新学習指導要領では問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力の育成を目指すことを目標としている。その達成のため、情報や情報技術に関する科学的あるいは社会的な見方について習得し、それらを活用して考えたり判断したりできるように工夫・配慮がされていること。</p> <p>＜選定理由＞</p> <p>① 簡潔にまとめてあり、重要な問題がバランスよく配列されている。また、限られた時間で効率良く授業を行うことができるように工夫されている。</p> <p>② 論理的な思考力・判断力・表現力等を育成し、言語活動の充実を図ることができるように工夫されている。</p> <p>③ わかりやすさ、見やすさを考慮したレイアウトである。また、身近な題材や新しい題材を提示して、生徒が興味・関心を抱くように工夫されている。</p> <p>⑦ 情報モラルを中心とする情報社会における心構えについての扱いが丁寧で、そこから基本的人権や道徳に関する意識を養えるよう工夫されている。</p> <p>⑥ 論理的な思考の組み立てについて優れ、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を活用するための科学的な考え方等を育むように工夫されている。</p> |
|    | 合 計                              | 10／30              |  |

## 1 1 工 業

| 教科 | 科目    | 採択数<br>／目録数 | 選定に当たっての主な観点及び選定理由  |
|----|-------|-------------|---|
| 工業 | 【第1部】 | 40／84       | <p>&lt;選定の観点に基づいた教科の考え方&gt;</p> <p>① 工業の基礎的・基本的な知識と技能に関する内容について、確実な定着を図るための創意工夫がされていること。</p> <p>② 工業の各科目において、体系的・理論的な思考・判断・表現力等を育成し、学習意欲の向上を図るための配慮がなされていること。</p> <p>③ 工業の技術や製品などへの興味関心が喚起されるような工夫がされていること。</p> <p>⑥ 工業に関する実践的・体験的な学習活動を通して、工業の楽しさだけではなく、社会を支える工業人としての責任や必要性を実感し、主体的に学習に取り組む態度を養うための創意工夫がされていること。</p> <p>⑤ 工業に関する課題の解決を図る学習を通して、持続可能な問題解決手段を見つける能力や、自発的・創造的な学習態度を育てる学習内容として配慮がされていること。</p> <p>&lt;選定理由&gt;</p> <p>① 原理・原則等がわかりやすくまとめてあり、基礎的な問題から発展問題までバランスよく提示されている。また、教員が効果的な授業を実施できるように工夫されている。</p> <p>② 工業に関する知識と技術を活用して思考力・判断力・表現力を身に付けるために、効果的かつ適切な例や問題が提示されている。</p> <p>③ 工業に関する知識と身の周りの製品などのつながりを意識した説明や、原理原則がわかりやすいような図・写真などを用いている。</p> <p>⑥ 工業の見方・考え方を活用して思考力や表現力を育むことができる内容となっている。また、工業の各分野において体系的・論理的思考力を養成していくことができるような工夫と配慮がなされている。</p> <p>⑤ 工業で学ぶ内容が現代社会に果たす役割や責務についてわかりやすく説明されており、探究心や課題解決能力を身に付けることができる学習内容となっている。</p> |
|    | 合 計   | 40／84       |   |

1 2 商 業

| 教科                                | 科 目     | 採択数<br>／目録数 | 選定に当たっての主な観点及び選定理由   |
|-----------------------------------|---------|-------------|--|
| 商<br>業                            | 【第 1 部】 | 5／36        | <p>&lt;選定の観点に基づいた教科の考え方&gt;</p> <p>① 商業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、ビジネスの諸活動を合理的に計画し、適切に処理するとともに、その成果を適格に表現する能力を育てるための工夫・配慮がされていること。</p> <p>③ ビジネスの諸活動に関する諸問題について関心を持ち、その改善・向上を目指して意欲的に取り組む態度を育てるための工夫・配慮がされていること。</p> <p>② ビジネスの諸活動に関する諸問題の解決を目指して自ら思考を深め基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を育てるための工夫・配慮がされていること。</p> <p>⑥ 商業の見方・考え方を働かせ、課題を発見し解決する学習を通じて、実践的・体験的な学習活動を行うことに適していること。</p> <p>&lt;選定理由&gt;</p> <p>① 簡潔明瞭にまとめてあり、重要な問題がバランスよく配列されている。また、限られた時間で効率良く授業を行うことができるように工夫されている。</p> <p>③ 生徒の興味関心を引く内容になっていることや、学習内容を易しいものから難しいものへと段階を付けて、生徒に適した速さで学習できる工夫がされている。</p> <p>② ビジネスの諸活動に関する思考力・判断力・表現力を育成する意図が明確で、生徒の興味・関心と関連させた内容になっている。</p> <p>⑥ 経済のグローバル化に対応した商業の諸課題について、実践的・体験的な活動例が豊富に示されている。</p> |
|                                   | 合 計     | 5／36        |  |
| 採択総数／目録総数      【第 1 部】    233／723 |         |             |  |

(注) 「目録数」及び「目録総数」とは、京都市立高校において令和 3 年度に使用する教科書として採択する教科・科目について『高等学校用教科書目録（令和 3 年度使用）』に掲載されている教科書数の合計である。